

手宛

廿三年十月

屬南及印度產製茶全對之國執  
辛塔加、毒方、少、所願、中、了、報告

⑤

外務省

3-2864

0557

總務官

珍田

官報告書

通商景慕  
改第4千人  
揭載濟

十月官報掲載

十月六日報告部受

明治三十二年十月十二日發遣  
報送第一四五三號

錫蘭及印度産製茶ニ對スル関稅率增加件

從來歐洲國境ヲ及里海諸港ヲ經テ露國ニ  
輸入セラルル製茶一切ニ對スル関稅率ニ毫布度ニ  
付三十一箇五十分ノ處今般錫蘭及印度産製  
茶ニ對シテノ一千九百三年一月十五日勅令ヲ以テ毫  
布度ニ付三十三箇ニ増稅セラルル現ニ本年一月二十  
五日(新曆九月七日)ヲ實施セラルル候且ツ右勅令  
ニ據リ低廉稅率ノ利益ヲ享テ受セト欲スル製茶  
即ケ支那茶日存茶ノ如キハ自今製産原地証明  
書ヲ要スル儀ニ付該勅令及製産原地証明書  
續規程別紙ノ趣ヲ互譯差進候間所查原  
在 外 公 館

相成度以候申進候故具

明治三十二年九月十日

在オデッサ

領事 飯島龜太郎

外務大臣男爵小村壽太郎殿

錫蘭及印度產製茶ニ對スル關稅率增加ノ件

千九百三年八月十五日在、勅令ヲ發布セラシム、

一 錫蘭及印度產製茶ニテ歐洲貿易ニ關スル  
一般關稅目(千九百二年出版法令全書カニ卷  
オニテ條カ一項)ノ目、該等ニ歐洲國境差クハ

里海諸港ヲ經テ輸入セラル、若ハ港布度ニ付  
價三十一留五十哥ヲ港布度ニ付三十三留價  
稅スル事、

但レ通過貨物トシテ後裏海州及波斯國ニ  
向ケタル製茶ハ以限ニテラス、

二 歐洲貿易ニ關スル一般關稅目オニテ條カ一項  
在 外 公 館

ノ目ニ該等ノ各製茶ニテ歐洲國境差クハ  
里海諸港ヲ經テ輸入セラル、若ハ通過貨物ト  
シテ後裏海州及波斯國ニ向ケタルカ、除キ大

藏大臣ノ發布ニ規則ニ準シテ製産地ニ  
明書ヲ提出セシム(キ事)但シ本令發布以前既  
ニ稅関手續ヲ為シタルカ或ハ其手續ヲ為サ、

ルモ現ニ稅関所在地ニ到着セルカ或ハ又稅関所  
在地ニ向テ輸送途中ニ在リ製茶ニ對シテ産  
地証明書提出ヲ免除スヘシ、

三 本令カ一項及カニ項ノ規程ハ露曆千九百三  
年八月二十五日(九月七日)ヨリ實施スヘキ付其旨  
電報ヲ以テ各稅関ニ通知スル事、

不字  
千九百三年八月十五日  
勅令ヲ發布セラシム、  
錫蘭及印度產製茶ニテ  
歐洲貿易ニ關スル  
一般關稅目(千九百二年  
出版法令全書カニ卷  
オニテ條カ一項)ノ目、  
該等ニ歐洲國境差クハ  
里海諸港ヲ經テ輸入  
セラル、若ハ港布度ニ  
付價三十一留五十哥ヲ  
港布度ニ付三十三留價  
稅スル事、

千九百三年八月十五日發布大藏省令

製茶原産地及仕出地証明手續規程

第一条 税率カニテ条カ一項ノ目ニ該当スル製茶  
ニテ低廉税率ノ適用ヲ亨有スル者ハ製茶原  
地ノ証明トシテ左ノ書類ヲ要ス、

一 荷物目錄若クハ送状ニ其地駐在露國公  
使領事若クハ代年領事ノ官印ヲ捺シテ荷  
手ノ記名ヲ証明シタル者、

二 露國公使領事若クハ代年領事ノ官印ヲ  
捺シテ荷手ニ附録スル製茶原産地証明書、

第三条 カ一糸掲記ノ書類ニ荷物ノ個數表記  
及番号・量目(凡袋及正味別記)ヲ記載スルヲ要ス、

第四条 原産地ヲ直接露國ニ輸入スル場合  
ニ對シテハカ一糸掲記ノ記名中其一ニ據ルコト  
得ヘシ、

第五条 原産地ヲ間接ニ露國ニ輸入スル場合  
ニ左ノ書類ノ提出ヲ要ス、

一 カ一糸ノ目項ニ掲ケラレタル荷物目錄若クハ  
送状ノ正序若クハ証明ヲ經タル貯存ノ荷物  
ノ表記番号・量目(凡袋及正味別記)ヲ明  
記シタルモノ、

二 原産地ニテラサル税関ノ手ヲ經テ輸入スル  
場合ニ該品ノ原産地ヲ輸送シ来タル供輸  
出ノ際ヨリ當該税関ノ監督ニ屬シタル旨ノ税

關ノ手ヲ經テ輸入スル  
場合ニ該品ノ原産地ヲ輸送シ来タル供輸  
出ノ際ヨリ當該税関ノ監督ニ屬シタル旨ノ税

関税証明書

第五條 第一條より第四條に至る掲記ノ原産地若クハ仕出地証明書類ハ輸入ノ際直ク積荷目録ト共ニ露國税関ニ提出スルハ或ハ申告書ヲ提出ノ際之ヲ添付スヘシ且ツ申告者ニ於テ低廉税率ノ適用ヲ亨有セリト欲スルハ其ノ申告書ノ荷物品質欄内ニ原産地ヲ記入スルコトヲ要ス  
第六條 低廉税率ノ適用ヲ亨有セリト欲スルハ申告書提出ノ際該製茶ノ荷物目録送状若クハ証明書ニ其旨ヲ附記スルハ或ハ申告書ノ相当欄内ニ該製茶ニ属スル産地証明書若クハ仕出地証明書ヲ明瞭ニ指示スルヲ要ス若シテ等手續ヲ完備セザルハ申告書ヲ却下シ本条ノ規程ヲ完成セシムル後ニアラサレバ低廉税率ヲ適用スルコトヲ得ズ

第七條 税関ハ製茶ノ検査ヲ行フニ當リ荷物目録及原産地証明書が果シテ現品ニ該当スルモノナリヤ否ヤヲ査覈シ且ツ單ニ前記証明書ニ據ルノミヲ以テ足レトセズ尚ホ其疑ハシキ場合ニ於テハ提出シタル証明書正否ヲ審査スルコトヲ得ヘシ  
第八條 原産地証明書(第一條より第四條に至ル)ハ納税手續ヲ了シタル後クハ其他ノ書類ト共ニ所轄検査院ニ送達スヘキモノトス